

令和5年度

奈良県公立高等学校入学者特色選抜学力検査問題

国語

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

次の文章を読み、各問いに答えよ。

この部分については
著作権により公表できません

この部分については
著作権により公表できません

〔小林紀晴「写真はわからない 撮る・読む・伝える——体験的写真論」による〕

〔注〕 キュレーター＝博物館・美術館で展覧会の企画などを行う専門職員
ファインダー＝撮影範囲を見定めるためにカメラに取り付けられたのぞき窓

SNS＝登録された利用者同士が交流し、写真や動画の投稿などでもできるウェブサイトの会員制サービス
セルフポートレート＝自分で自分の姿を撮影した写真

- (一) □ Aの漢字の読みを平仮名で書き、□ Bの片仮名を漢字で書け。
- (二) 線①と熟語の構成が同じものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア 新春 イ 永久 ウ 氷解 エ 乗船
- (三) 線②とは、それぞれ誰にとつての「窓」か。文章中からそれぞれ三字で抜き出して書け。
- (四) 線③とは、どのような「意味合い」か。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア 鏡面に映った自分の像を撮影するという意味合い
イ 自分の心情を他者が映すという意味合い
ウ 自分自身の心情を映すという意味合い
エ 他者の姿を撮影するという意味合い
- (五) 線④とはどういうことか。その説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア すべての写真が「窓」か「鏡」かに当てはまるわけではないという考え方は、写真の鑑賞には有益だということ。
イ 写真が「窓」なのか「鏡」なのかを考えることは、写真を観ることに於いて役立つということ。

- ウ 写真を「窓」か「鏡」かのどちらかで撮影するかを考えることは、写真の鑑賞に慣れることにも効果があるということ。
- エ 写真を通して世界を知ろうとする考え方は、積極的に写真を観ることにつながるということ。
- (六) この文章の述べ方の特色として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。
- ア 冒頭の問いが普遍的なものであることを示すために、様々な例を挙げて具体的に述べている。
- イ 冒頭の問いの答えを模索する中で、筆者の論と複数の論とを比較しながら述べている。
- ウ 冒頭の問いの内容について詳しく説明しながら、筆者の考えを論理的に述べている。
- エ 冒頭の問いの答えを述べた後、資料を用いて読者に解説するように述べている。
- (七) この文章における筆者の主張を、文章中の言葉を用いて三十五字以内で書け。
- (八) 線部を全体の調和を考え、楷書で、一行で丁寧に書け。

二

次の文章を読み、各問いに答えよ。

今は昔、公任大納言、春のころほひ、白川の家に住たまひける時、しかるべき殿上人四五人ばかり行きて、花のおもしろくさぶらへば、見に参りつるなりといひければ、酒など勧めて遊びけるに、大納言かくなむ、

春きてぞ人もとひけるやまさとは花こそやどのあるじなりけりと。

〔今昔物語集〕による

(注) 公任 平安時代の歌人

大納言 大臣に次ぐ高官

白川 京都にある地名

殿上人 帝が日替を過す御殿への出入りを許された人

さぶらへば じこざいますので

(一)

線①を現代仮名遣いに直して書け。

(二)

線②とあるが、「殿上人」が言ったことを文章中から抜き出し、その初めと終わりの三字をそれぞれ書け。

(三)

文章中の歌の意味として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 春がきて山里の様子について人から尋ねられるのは、私が山荘の主人として花に囲まれて暮らしているからである。

イ 春がきて山里で暮らし始めたわけを人から尋ねられたら、私は花を育てるために山荘の主人となったのだと答えよう。

ウ 春がきて山里に住む人のもとを訪れたところ、花の世話をし暮らす姿はまさに山荘の主人であることよ。

エ 春がきてようやく山里に人が訪れたということは、この山里では私ではなく花が山荘の主人なのであらう。

(一)

線①を適切な敬語に直して書け。
【話し合いの一部】における発言についての説明として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 春香さんは、計画的に話し合うために、検討する事柄の順序を確認してから考えを述べている。

イ 春香さんは、話し合いの目的に沿って、それだ話題を戻したり発言を促したりしている。

ウ 若菜さんは、これまでに与えられた意見を整理した上で、異なる視点から新たな提案をしている。

エ 若菜さんは、話し合いをより深めるために、自分とは異なる意見に対して質問している。

(三)

次の内は、線②に対する陽一さんの発言である。陽一さんの考えのまとめ方を説明したものとして最も適切なものを、後のア～エから一つ選び、その記号を書け。

春香さんと若菜さんの意見を聞いて、私は自分が伝えたいことばかり考えていたけれど、動画を見る側の立場に立つて考えることも大切だと気づきました。ですから、私たちがぜひ伝えたいことと、六年生の皆さんが知りたいであろうことをバランスよく盛り込んではどうでしょうか。

ア 春香さんや若菜さんの意見の問題点を探りながら聞き、その解決を図るために二人とは異なる観点から考えをまとめた。

イ 春香さんの意見と若菜さんの意見との共通点に注意しながら聞き、二人の意見と合致するように考えをまとめた。

ウ 自分の意見と、春香さんや若菜さんの意見とを比較しながら聞き、自分の意見と二人の意見との両方を生かして考えをまとめた。

エ 自分の意見と、春香さんや若菜さんの意見との異なる部分に注意しながら聞き、二人を説得することを重視して考えをまとめた。

三

春香さんの中学校では、来年度入学予定の地域の小学六年生に中学校の魅力を伝えるため、紹介動画を作るようになった。次は、生徒会役員の【話し合いの一部】である。これを読み、各問いに答えよ。

【話し合いの一部】

春香 今日動画の内容について話し合いました。意見がある人はいますか。

若菜 私は、行事の紹介がいいと思います。文化祭などの行事を楽しみにしている六年生は多いはずですから、きつと喜んでくれるだろうと思います。

陽一 来年度の文化祭は、地域の人を招いたらどうでしょう。

春香 それはいいアイデアですね。来年度の文化祭実行委員会で検討しましょう。では、今日の議題に話題を戻します。意見がある人はいますか。

陽一 はい。議題は動画の内容でしたね。私は、今年度の生徒会スローガンを盛り込んでどうかと考えます。私たちの目指す学校のイメージを伝えることができると思うからです。

若菜 なるほど。陽一さんは、目指す学校像を伝えたいんですね。その気持ちには共感しますが、生徒会スローガンは毎年変わります。六年生にとって、入学前のスローガンが必要な情報なのか少し疑問を感じました。

春香 私の意見も話していいですか。私は六年生のとき、中学校での学習に対して不安を抱いていたことを覚えています。ですから、教科の種類や、教科ごとに異なる先生が授業を担当してくれることなどを動画に盛り込みたいと思います。

若菜 それはいいですね。六年生の不安を解消できそうです。

春香 ここまで様々な意見が出ましたが、陽一さんはどう思いますか。

(四) あなたは、文化祭での発表内容を決める話し合いをクラスで進行する際、司会をすることになった。あなたなら、どのようなことを心がけて進行するか。理由を含めて八十文字以内で書け。